

## 行政区クリーンアップ作戦を実施



↑集会所の除草作業に汗を流す町民のみなさん(苗代替集会所)

10月10日(日)、行政区クリーンアップ作戦が地域住民などによる良好な生活環境の美化・保全への取り組みを行政区毎に積極的に推進するとともに各行政区のコミュニティを深めることを目的に開催されました。当日は、27行政区約600名の参加があり、各集会所や通学路などのゴミ拾いや除草作業に汗を流しました。毎年6月に行われる河川のクリーンアップ作戦に加えて今年度より行政区クリーンアップ作戦を実施し、町民のみなさんとともに町内における生活環境の美化・保全に取り組んでまいります。

## 有事に備え 津波避難訓練を実施



↑避難中に負傷者が発生した訓練の様子

10月24日(日)、福島県沖地震を起因とする津波警報発令を想定した第7回津波避難訓練ならびに新型コロナウイルス感染症対策に基づく避難所開設・運営訓練を実施しました。訓練は、町内の沿岸部を対象として実施され、対象地区の住民や企業関係者などに参加をいただき、避難場所として設定した築地ヶ丘公園への避難経路の確認や負傷者救助訓練を行うとともに、中央体育館において新型コロナウイルス感染症対策に基づく避難所開設・運営訓練を行いました。

## 福島県町村会 東京電力に対する要求活動を実施



↑要望書を手渡す遠藤町長

10月7日(木)、福島県町村会と福島県町村会議議長会が合同で東京電力ホールディングス(株)復興本社 青柳副代表に要求書を手渡しました。要求事項として、①福島第一・第二原子力発電所の廃炉に向けた取組みの安全確保 ②ALPS処理水に対する責任ある対応 ③被害の実態に見合った的確かつ迅速な損害賠償の実施などについて、福島県が真の復興・再生を果たすための対応を強く訴えました。

## 鯨岡キミ子さん百歳を祝福



↑百歳を迎えられた鯨岡キミ子さん(中央)

9月17日(金)、鯨岡キミ子さん(大正10年9月17日生)が100歳を迎えられたことを祝い、福島県から賀寿と記念品、広野町から賀寿と特別敬老祝金、町社会福祉協議会と町老人クラブ連合会から記念品を贈呈しました。長寿の秘訣は、「好き嫌いなく何でも食べること」とのことです。また、令和3年度に100歳を迎えられる方に内閣総理大臣からお祝状と記念品が贈呈されました。おめでとうございます。

## 双葉地方町村会要望活動を実施



↑要望書を手渡す遠藤町長

10月6日(水)、双葉地方町村会と双葉地方町村会議議長会は合同で、自由民主党東日本大震災復興加速化本部に対し要望活動を行いました。要望事項として、①避難地域の復興の実現、②国際教育研究拠点の整備、③帰還困難区域の取扱い、④ALPS処理水の取扱いおよび社会的な影響への対応などについて、双葉地方の復興が成し遂げられるまでの対応を強く訴えました。

## 消防団・婦人消防隊 秋季検閲式の開催



↑通常点検を行う遠藤町長(右)と秋田団長(左)

9月26日(日)、広野町消防団・婦人消防隊秋季検閲式が広野町総合グラウンドで行われ、町消防団員、婦人消防隊員、(株)JERA広野火力発電所自衛消防隊員ら55人が参加しました。遠藤町長は、「消防の重要性を胸にきざみ、自信と誇りを持ち、町民の期待に応えるべく活動に取り組んでください。」と訓辞を述べました。通常点検では、遠藤智町長と秋田英博団長、北郷幹夫議長らが、団員・隊員の服装などを確認しました。

## 行政区長会議を開催



↑行政区長会議の様子

9月19日(日)、広野町公民館で令和3年度第2回行政区長会議を開催しました。会議では令和3年度の町の重点事業説明が行われたほか、事前に行政区長から寄せられた質問・要望への対応について説明をしました。また、行政区長から10月に開催される行政区クリーンアップ作戦や側溝の維持管理などについて質問があり、これに対して担当課長が回答しました。

## ふたば未来学園バドミントン部に 手作り金メダルの贈呈



↑こども園児と交流を深めたふたば未来学園バドミントン部のみなさん

9月22日(水)、広野こども園の園児が全国大会で活躍したふたば未来中・高のバドミントン部に手作り金メダルを手渡しました。手作りの金メダルは、こども園児と小学校1年生が折り紙と紙皿を使って作成しました。インターハイ男子ダブルスで優勝した萩原聖也選手は、「これからもオリンピックで金メダルをとるという目標に向かって頑張ります」とあいさつをし、金メダルのお礼にバドミントンのシャトルを再利用して作ったマスコットを贈り、園児らと交流を深めました。